

※ 本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（「安全上のご注意」チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

## クイック・スタート

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞りを、すべての機器の電源を切ってください。

### 1. レシーバーの準備

#### ① 電池を取り付ける

#### ② ミキサー、アンプ、またはエフェクターのマイク端子に接続する

※ 接続する機器のファンタム電源はオフにしてください。

#### ③ POWER インジケータが点灯するまで、レシーバーの [POWER] ボタンを長押しする

レシーバーの電源がオンになります。

#### ④ [SCAN] ボタンを押して、スキャン・モードにする

電波干渉が少ないチャンネルを自動で探します。

スキャンが完了すると、確定したチャンネルがチャンネル・インジケータに表示されます。

### 2. トランスミッターの準備

#### ① 電池を取り付ける

#### ② ダイナミック・マイクに接続する

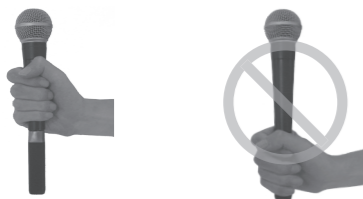
※ コンデンサー・マイクは使用できません。

#### ③ POWER インジケータが点灯するまで、トランスミッターの [POWER] ボタンを長押しする

トランスミッターの電源がオンになります。

#### ④ [CH] (◀ ▶) ボタンを押して、レシーバーと同じチャンネルを選ぶ

• マイクを持つときは、トランスミッター部分を握らないでください。誤動作や故障の原因になります。



• マイク・スタンドに取り付けるときは、クリップ型のマイク・ホルダーをお使いください。



### 電池を取り付ける

※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。「安全上のご注意」チラシに記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

#### 1. バッテリー・カバーをはずします。

電池カバーのスリット部をつまみながら、スライドさせます。

#### 2. 電池の向きに注意して、電池を入れます。

#### 3. バッテリー・カバーを取り付けます。

バッテリー・カバーを図の位置にはめてから、スライドさせます。



### 各部の名称とはたらき



### レシーバー (WL-30XLR)

名称	説明
① レシーブ・インジケータ	ワイヤレス通信中に点灯します。
② チャンネル・インジケータ	チャンネルを表示します。操作後、しばらくするとインジケータは消灯します。
③ [CH] (◀ ▶) ボタン	レシーバーのチャンネルを手動で選びます。
④ [SCAN] ボタン	レシーバーのチャンネルを自動で選びます。
⑤ POWER インジケータ	電源の状態を表示します。
	緑 電池残量は十分にあります。
	オレンジ 電池は 2 時間以内に切れます。
⑥ [POWER] ボタン	赤 電池は 30 分以内に切れます。電池を交換してください。
	電源をオン/オフします。 <b>電源を入れる/切る</b> 電源を入れる： POWER インジケータが点灯するまで、[POWER] ボタンを押し続けます。 電源を切る： POWER インジケータが消灯するまで、[POWER] ボタンを押し続けます。
⑦ OUTPUT 端子	ミキサー、アンプ、またはエフェクターに接続します。

### トランスミッター (WL-30XLR)

名称	説明
⑧ INPUT 端子	マイクに接続します。 ※ コンデンサー・マイクは使用できません。
⑨ POWER インジケータ	電源の状態を表示します。表示内容については、レシーバーの POWER インジケータの説明をご覧ください。
⑩ [POWER] ボタン	電源をオン/オフします。操作方法については、レシーバーの [POWER] ボタンの説明をご覧ください。
⑪ チャンネル・インジケータ	チャンネルを表示します。操作後、しばらくするとインジケータは消灯します。
⑫ [CH] (◀ ▶) ボタン	トランスミッターのチャンネルを手動で選びます。

### レシーバーのチャンネルを選ぶ

#### 自動でチャンネルを選ぶ (スキャン・モード)

スキャン・モードでは、電波干渉が少ないチャンネルを自動で選ぶことができます。

※ ライブの本番前や使用場所が変わったときは、再度スキャン・モードでチャンネルを選んでください。

※ 周囲で同時使用するワイヤレス・システムがある場合は、動作する状態にしておいてください。

#### 1. トランスミッターの電源をオフにします。

#### 2. [SCAN] ボタンを押して、スキャン・モードにします。

電波干渉が少ないチャンネルを自動で探します。

スキャンが完了すると、確定したチャンネルがチャンネル・インジケータに表示されます。



※ 周囲で多くのワイヤレス・システムや無線機器 (Wi-Fi ルーターや Bluetooth 機器など) が動作している場合は、すべてのチャンネルで電波干渉が起こることがあります。使っていない無線機器の電源をオフにしたら、再度スキャン・モードでチャンネルを選んでください。

#### メモ

[CH] (◀ ▶) ボタンを押して、別のチャンネルに変えることもできます。

#### 3. トランスミッターの電源をオンにします。

### 手動でチャンネルを選ぶ

あらかじめ使用可能なチャンネルがわかっている場合は、手動でチャンネルを選びます。

#### 1. [CH] (◀ ▶) ボタンを押して、チャンネルを選びます。

### トランスミッターのチャンネルを選ぶ

#### 1. [CH] (◀ ▶) ボタンを押して、レシーバーと同じチャンネルを選びます。

### 誤操作を防止する (ロック)

誤操作を防ぐために、レシーバーとトランスミッターそれぞれ、すべてのボタン操作をロックすることができます。

#### 1. チャンネル・インジケータに [L] が点滅するまで、レシーバー/トランスミッターの [CH] (◀) ボタンと [CH] (▶) ボタンを同時に押し続けます。

すべてのボタン操作が無効になります。

ロック中にボタンを押すと、チャンネル・インジケータに [L] が点滅します。ロックを解除するときは、チャンネル・インジケータに [L] が点滅するまで、レシーバー/トランスミッターの [CH] (◀) ボタンと [CH] (▶) ボタンを同時に押し続けます。

### 安定したワイヤレス通信のために

- レシーバーとトランスミッターの間に障害物を置かないでください。また、レシーバーとトランスミッターの間を距離を離しすぎないようにしてください。
- レシーバーは、無線機器 (\*1) や電子レンジから 3m 以上離して設置してください。
- 周辺の電波状況が変わると、音声途切れることがあります。再度スキャン・モードでチャンネルを選んでください。それでも症状が改善しない場合は、使っていない無線機器 (\*1) や電子レンジの電源をオフにしてから、再度スキャン・モードでチャンネルを選んでください。
- 別のマイクの音が鳴った場合は、再度スキャン・モードで異なるチャンネルを選んでください。複数の WL-30XLR を同時に使うときは、手動で重複しないチャンネルを選んでください。

\*1 : Wi-Fi ルーターや Bluetooth 機器など

### 複数の WL-30XLR を同時に使うときは

ワイヤレス通信の混信を防ぐため、以下の操作をしてください。

- レシーバーとトランスミッターの電源をすべてオフにします。
- 他のワイヤレス機器を使うときは、先に通信ができる状態にしておきます。  
[1 台目]
- レシーバーの電源をオンにして、スキャン・モードでチャンネルを選びます。
- トランスミッターの電源をオンにして、レシーバーと同じチャンネルを選びます。  
[2 台目以降]
- 手順 3 と 4 を繰り返します。

### 主な仕様

レシーバー	
無線通信フォーマット	ポス独自方式によるデジタル・オーディオ
無線キャリア周波数	2.4GHz
チャンネル数	14 (使用場所の状況により変動)
伝送範囲	見通し 70m (使用場所の状況により変動)
レイテンシー	2.3ms
ダイナミック・レンジ	110dB 以上
周波数特性	20Hz ~ 20kHz
規定出力レベル	-40dBu 0dBu = 0.775Vrms
電源	アルカリ電池 (単 3 形) × 1
消費電流	130mA
連続使用時の電池の寿命	約 11 時間 ※ 使用状態によって異なります。
外形寸法	23 (幅) × 27 (奥行) × 99 (高さ) mm
質量 (電池を含む)	90g
付属品	取扱説明書、『安全上のご注意』チラシ、トランスミッター (WL-30XLR)、アルカリ電池 (単 3 形 1 本)、保証書

トランスミッター (WL-30XLR)	
規定入力レベル	-40dBu (4k Ω) 0dBu = 0.775Vrms
電源	アルカリ電池 (単 3 形) × 1
消費電流	120mA
連続使用時の電池の寿命	約 14 時間 ※ 使用状態によって異なります。
外形寸法	23 (幅) × 27 (奥行) × 99 (高さ) mm
質量 (電池を含む)	90g
付属品	アルカリ電池 (単 3 形 1 本)

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。